



春日部市議会議員  
くりばら信司後援会だより

## Kuri's Voice

<http://s-kuribara.com/>

発行責任者

栗原信司

春日部市中央7-6-6

春日部ハイツ105

TEL/FAX739-1508

e-mail:www@s-kuribara.com

s-kuribara@docomo.ne.jp

### 9月度定例議会 一般質問より

## 1. IT革命と情報弱者・情報格差の 解消に対する市の取り組みについて！

1. 始めに電子自治と情報弱者・情報格差の解消についてお尋ねします。

ここ数年、インターネットに始まった情報化の流れは早くなる一方であり、特に最近では「IT革命」という名の下にさらに情報技術の進歩は加速度を増しております。

1点目にお尋ねしたいのは春日部市として、IT革命に対してどのような理解をし、対策をとろうとしてしているのか、お尋ねします。

2点目にお尋ねしたいのは、情報弱者の救済についてであります。

職員の教育研修はどうするのか、市民の皆さんに対してはどのような対策をとろうとするのか、お尋ねします。

3点目としまして、情報格差の解消のための対策についてであります。

たとえば、本年開設されました春日部市の公式HP。情報発信の手段として広報紙とは違う意味で好評であります。というのはインターネットに接続が出来る環境にあれば時期的に過ぎた情報や見逃した情報も取り出すことが出来るからであります。

しかし反面では、接続機器が無いご家庭もまだ

まだまだ多く、せっかく開設しているHPの貴重な情報が活用できえません。そこで、この情報格差の解消の為の対策をどうするのか、お尋ねをします。

ここで、1つ提案をさせていただくならば市役所庁舎内、公民館、集会所、病院、学校、駅前等全ての公共施設に接続用の端末機器の設置取付をするべきと思うが如何でしょうか。

4点目に電子自治としての春日部市の取り組みについてお尋ねします。

国としては電子政府の実現を目指しております。これに歩調を合わせ、埼玉県としても県庁を電子化しようとの7月20日に「電子県庁検討チーム」を発足させました。

- ・家庭から申請できるようにする
- ・庁内ペーパーレス化
- ・情報公開の電子化
- ・電子会議の実現

等々を県としては国と同時進行にする予定ですが、春日部市も同様の措置をとられるのでしょうか。

